

子どもが犠牲になる凶悪事件が、全国で起きています。しかも、こうした事件が大会でなく、小さな町でも起きています。今のところ、幸い市内では、こうした悲惨な事件は起きていません。

その裏では、子どもたちが安心して暮らせるようにと、学校や行政、地域の人たちによる、さまざまな防犯活動が行われています。

4月の入学シーズンを前に、こうした関係者の取り組みを紹介します。

安心・安全なまちづくり

考えよう、 子どもの安全



見守り隊の大野さん、井戸さんと一緒に
通学する山之上小学校金谷通学班の皆さん